

人類が直面している地球温暖化、オゾン層破壊、熱帯林の減少、砂漠化、酸性雨、海洋汚染などの深刻な地球環境破壊は、これまでに築き上げてきた社会システムに起因しており、企業の事業活動がこれに密接に関わっていることを深く認識する必要がある。企業として、将来の世代に禍根を残さないよう持続可能な発展に向けて真摯な姿勢で事業活動と地球環境保護を両立させなければならない。かかる基本認識に立ち、ここにこれら地球環境問題に対するNTTグループとしての基本理念と、具体的取り組みを方向づけるための基本方針を明示する「NTTグループ地球環境憲章」を定める。

【基本理念】

人類が自然と調和し、未来にわたり持続可能な発展を実現するため、NTTグループは全ての企業活動において地球環境の保全に向けて最大限の努力を行う。

【基本方針】

- 1 - 法規制の遵守と社会的責任の遂行  
環境保全に関する法規制を遵守し、国際的視野に立った企業責任を遂行する
- 2 - 環境負荷の低減  
温室効果ガス排出の低減と省エネルギー、紙などの省資源、廃棄物削減に行動計画目標を設定し、継続的改善に努める
- 3 - 環境マネジメントシステムの確立と維持  
各事業所は環境マネジメントシステムの構築により自主的な環境保護に取り組み、環境汚染の未然防止と環境リスク低減を推進する
- 4 - 環境技術の開発  
マルチメディアサービス等の研究開発により環境負荷低減に貢献する
- 5 - 社会支援等による貢献  
地域住民、行政などと連携した、日常的な環境保護活動への支援に務める
- 6 - 環境情報の公開  
環境関連情報の公開により、社内外とのコミュニケーションを図る

NTTグループ  
環境保護活動報告書 2003

編集後記

NTTグループの環境報告書は、初回発行から数えて今年で5回目となります。企業が発行する環境報告書は、とく難解で情報の氾濫になりがちです。そのため、私たちも毎年、内容の改善に取り組んできました。2003年度版の報告書作成に当たっては、スタッフ一同で「もっとご理解いただきやすい報告書づくり」について、じっくり話し合いました。その結果、2002年度からウェブ版の報告書で採用しています、皆さまからのご質問にNTTグループが回答する「Q&A形式」を冊子版においても採用しました。そして、なるべく平易な言葉や表現を心がけました。報告内容を厳選しつつ、ブロードバンド/ITの進展が社会全体の環境負荷を軽減する効果についても、取り上げました。まだまだ至らない点・改善すべき点があると考えています。皆さまからの忌憚のないご意見・ご感想を、別添のアンケート用紙やEメール、ウェブサイト上のアンケートでお寄せいただければ幸いです。



この印刷物は再生紙を使用し、エコマーク認定を受けています。印刷内容とエコマークは関係ありません。また、この印刷物はリサイクルに配慮して製本されています。不要となった際、回収・リサイクルに出しましょう。



問い合わせ先  
日本電信電話株式会社 環境推進室  
東京都千代田区大手町二丁目3番1号 FAX.03-5205-5329  
ホームページ: <http://www.ntt.co.jp/kankyo/>  
メールアドレス: [kankyo@hco.ntt.co.jp](mailto:kankyo@hco.ntt.co.jp)

本書の著作権は、日本電信電話株式会社に帰属します。本書の無断複写(コピー)、転用を禁じます。

あなたと、  
エレクトロニクス。

私たちの環境保護活動を、  
よりご理解いただくために・・・。